

# TRANSFORM 高

2015. 11. 16

第 15 号

神港学園神港高等学校

平成27年度 教育目標

夢 の 実 現

## 書道部 パイン工同好会

県高等学校総合文化祭書道展が11月6日(金)～8日(日)の3日間、県立美術館王子分館原田の森ギャラリーで開催されました。



県下高校100校から出展され、本校からは、2年大西凌(神戸市立歌敷山中)、石崎清太郎(明石市立魚住中)、田口諒(西宮市立今津中)、住田福松(神戸市立舞子中)、徳永義樹(同葺合中)の5名が出展しました。全国総文出場を目指して、日々鍛錬を続けています。



来年度の入学生を募集する催しの入試説明会が本校を会場として、10月3日(土)、11月8日(日)に開催されました。

今年度より活動を始めた。パイン工同好会が、来場した中学生へのお土産として、両日ともにサブレを300枚近く焼き上げました。味のほうは、皆さん大絶賛でした。来年度の文化祭での販売や、食堂でも販売されるかもしれません。製作メンバーは、2年小野原成和(神戸市立小部中)、大久保豊(同本山南中)、大

森衣里(姫路市立大津中)、1年梅谷永空、岡本侑樹(明石市立魚住中)、大本将希(同衣川中)、田中宗一朗(同朝霧中)、堺啓人(同野々池中)、後藤大知(西宮市立浜脇中)、清水絢太(加古川市立氷丘中)、泰地征孝(神戸市立垂水東中)です。

## 液体窒素で



いま、物理や化学の授業で、液体窒素を使った数々の興味深い実験が行われています。

11月11日(水)の2年生の理系クラスの授業では、液体窒素のマイナス196度という超低温を利用した数々の実験が行われま

した。最初の実験は、テレビ等でよく見る、草花の葉やテニスボールの凍結や、膨らませた風船の変化などで、実験の授業への臨み方を学びました。

それは、実験の手順や器具の操作、間違った手順や操作によって発生する事故やその防止策です。

そして、酸素を低温化することで液化し、さらには色が青色に変化する実験や、導線の低温化で抵抗が小さくなって、先についている電球が明るく光りだすことから、超伝導やリニアモーターカーの仕組みを学びました。

この後も、50リットルの液体窒素がある限り、色々な実験が繰り広げられます。楽しみにしておいてください。



**ちょっと一言** 7月はじめに各学年の進路希望調査の結果が発表されました。そこで気になったのが、1・2年生で未定の人の存在です。小学生のときのように「夢」ではなく、現実味のある進路として考えようとしたときに、自分もっている力や自分を取り巻く環境などが、進路選択の障壁(妨げ)として浮かんでくる場合があります。その障壁について吟味し、確認する作業をしたのでしょうか。もし、邪魔をするものを頭に浮かべただけで断念したのであれば、もう一度調べなおしたり、先生方や保護者に相談をしてみましょう。解決できるかも。